

LOGO

[一覧に戻る](#)

ストーブのディスプレイに表示されるデーターと同時にこのデーターを見てください。

各部品 冷間作動テスト

ストーブは停止中でないといけません

Menuボタンを2秒間押してください

Menu Test I/O が表示されるまで③マイナスボタンを押してください。

Menuボタンを押すと 0 が表示されます。

"-13"が表示されるまで③マイナスボタンを押します。

Menu ボタンを押して確認すると CO: menu testが表示されます。

+ プラス又は -マイナスボタンを使ってパラメーター内容を移動します。

0/1ボタンを2回押すとともに戻ります。

C1:Start resist		点火ヒーターが着き先が赤くなる。
C2:Expulsion Fan		排気ファンが最高回転で回転します。
C3:Load pellet	Cor. ... Err. C22	燃料センサーが回転します。吸収している電流の状態を示します。 Err. C11 = 低電流 Err. C22 = 電流範囲内 Err. C23 = 高電流
C4:On Fan		温風ファンが最高回転で回転します。
C5:Thermocoup		排気温度センサーの温度を測ります。+オートチェック
C6:Air Flow		給気の流入センサーの数値を示します。 セット数値よりも低いとアラームが出ます。 もし問題なく設置されていたら2. 0を超えます。
C7:Sensor Temp.		室温の温度を測定します。
C8:PA...Vacuomet		30秒後 負圧テスト"Test...Pascal" の数値が表れます。最低が50で最高が150超えるとアラームが出ます。
C9:Test Sonda I/R		
C10:Aux		

パラメーター調節

停止中、点火中または運転中にできます。

MENUボタンを何秒か押し、+ 又は - ボタンで SETUP と表示されるまで移動させます。

MENUボタンを押し、0が表示されます。

「-」ボタンを押し "-13"まで動かします。

MENUを押して確認します。

一番最初のパラメーターが表示されます。

ストーブが停止中ならReset Setup、ストーブが運転中なら LANG. ENGLISH と表示されます。

MENUボタンを押して次々とパラメーター内容を表示させます。

「+」と「-」ボタンでパラメーター数値を変更します。

0/1ボタンでパラメーターから元へ戻ります。

パラメーター	値	パラメータの説明	単位	備考
Reset Setup	0	コード11を入力によってパラメーターは出荷時にリセットされます。	//	
Lang.	ENGLISH	言語の選択	//	
Verifica Valori	//	各温度センサーの制御 -レオナルドシステム(pascal,Pa)+アラーム リストの表示- 煙気速度-給気流量:連続番号-日時ブロックタイプ	//	自動設定
MAIN HZ	//	50Hzまたは60Hzの電源周波数を自動調節	Hz	自動設定

T. BOARD	//	温度制御盤	°C	自動設定
PASCAL	//	燃焼室内の圧力	Pa	自動設定
matematiche Leonardo		レオナルド・システムによる計算数値		変更できません
ID scheda	//	出荷時コード		変更できません
Air AC	28	点火第一段目の排気ファン回転数	g/s	着火までに時間がかかり煙が多い場合は数値を最大で2上げてください。
Air AR	38	点火第二段階目の排気量回転数	g/s	燃焼ポットに多くのペレットが残っている場合は数値を最大で2上げてください。
Air P1	27	火力P1時の排気量回転数	g/s	
Air P2	30	火力P2時の排気量回転数	g/s	
Air P3	33	火力P3時の排気量回転数	g/s	
Air P4	37	火力P4時の排気量回転数	g/s	
Air P5	40	火力P5時の排気量回転数	g/s	
Air Flow AC	1:00	点火一段階目の給気流量閾値	V	CHECK AIR FLOW のアラームが出続ける場合はこの数値を0.4まで下げてください。
Air Flow AR	1:20	点火二段階目の給気流量閾値	V	
Air Flow P1	1:00	火力P1時の給気流量閾値	V	
Air Flow P2	1:10	火力P2時の給気流量閾値	V	
Air Flow P3	1:20	火力P3時の給気流量閾値	V	
Air Flow P4	1:30	火力P4時の給気流量閾値	V	
Air Flow P5	1:40	火力P5時の給気流量閾値	V	
Fan air P1	30	火力P1時の温風ファン回転数	%	ストーブの異常加熱しないよう慎重に調整を行ってください。使用状況によって異なる場合がありますのでご注意ください。
Fan air P2	40	火力P2時の温風ファン回転数	%	
Fan air P3	50	火力P3時の温風ファン回転数	%	
Fan air P4	75	火力P4時の温風ファン回転数	%	
Fan air P5	99	火力P5時の温風ファン回転数	%	
Pellet AC	20	第一段階目のペレット供給量の割合(着火段階)	%	Percentuale di pellet che cade nel crogiolo dopo la fase di precarico, fino a che la stufa non passa in seconda fase di accensione
Pellet AR	30	第二段階目のペレット供給量の割合(炎の安定化)	%	Percentuale di pellet che cade nel crogiolo mentre la stufa è in seconda fase di accensione
Pellet P1	18	火力P1時のペレット供給量の割合	%	Se autoregolazione attiva, non vengono utilizzati. Se autoregolazione in OFF sono le vere percentuali di pellet bruciato e il 30% significa che il motoriduttore gira per 3 s ogni ciclo di 10 s.
Pellet P2	26	火力P2時のペレット供給量の割合	%	
Pellet P3	34	火力P3時のペレット供給量の割合	%	
Pellet P4	42	火力P4時のペレット供給量の割合	%	
Pellet P5	50	火力P5時のペレット供給量の割合	%	
Pellet P1L	18	火力P1時のペレット供給量下限値	%	
Pellet P2L	21	火力P2時のペレット供給量下限値	%	
Pellet P3L	29	火力P3時のペレット供給量下限値	%	
Pellet P4L	37	火力P4時のペレット供給量下限値	%	
Pellet P5L	45	火力P5時のペレット供給量下限値	%	
Pellet P1H	23	火力P1時のペレット供給量上限値	%	
Pellet P2H	31	火力P2時のペレット供給量上限値	%	
Pellet P3H	39	火力P3時のペレット供給量上限値	%	
Pellet P4H	47	火力P4時のペレット供給量上限値	%	
Temp Test 1	100	火力P1時の排気温度目標値	°C	
Temp Test 2	120	火力P2時の排気温度目標値	°C	

Temp Test 3	140	火力P3時の排気温度目標値	°C	
Temp Test 5	190	火力P5時の排気温度目標値	°C	
Auto reg	ON	AUTO regのON/ OFF		目標温度(温度試験)に従って調整される(ON時)
Time Reg.	60	補正間隔時間	secondi	
Air 1 Low	27	火力P1時の排気ファン回転数下限値	g/s	変更しないこと
Air 2 Low	27	火力P2時の排気ファン回転数下限値	g/s	変更しないこと
Air 3 Low	30	火力P3時の排気ファン回転数下限値	g/s	変更しないこと
Air 4 Low	34	火力P4時の排気ファン回転数下限値	g/s	変更しないこと
Air 5 Low	37	火力P5時の排気ファン回転数下限値	g/s	変更しないこと
Air 1 High	29	火力P1時の排気ファン回転数上限値	g/s	変更しないこと
Air 2 High	33	火力P2時の排気ファン回転数上限値	g/s	変更しないこと
Air 3 High	36	火力P3時の排気ファン回転数上限値	g/s	変更しないこと
Air 4 High	40	火力P4時の排気ファン回転数上限値	g/s	変更しないこと
Air 5 High	43	火力P5時の排気ファン回転数上限値	g/s	変更しないこと
Pascal P1	30	火力P1時のレオナルドシステムの目標値	pascal	変更しないこと
Pascal P2	36	火力P2時のレオナルドシステムの目標値	pascal	変更しないこと
Pascal P3	42	火力P3時のレオナルドシステムの目標値	pascal	変更しないこと
Pascal P4	48	火力P4時のレオナルドシステムの目標値	pascal	変更しないこと
Pascal P5	54	火力P5時のレオナルドシステムの目標値	pascal	変更しないこと
Pascal auto ON/OFF	ON	Pascal autoのON/OFF		
PASCAL CLOCK	20	20秒ごとに燃焼室と周囲との圧力差を読み取ります	secondi	
AC min_Pa	50	着火時30秒間の試運転時の(pascal,Pa)の下限値	pascal	この値を下回ると、「No draft」と表示
AC max_Pa	150	着火時30秒間の試運転時の(pascal,Pa)の上限値	pascal	この値を超えると、「Init air check」表示
Timer	ON/OFF	OFFに設定した場合、有効時間プログラミングやリンクAUX /シリアルの機能をすべて無効にします	//	
Delta S.	15	第一段目点火と第二段目点火の間の移行するΔ温度	°C	
T.Start	70	運転段階(P1,2,3)に切り替わる排気温度	°C	もしスタートボタンを押してから15分以内にこの排気温度に達しない場合アラームが発生します。 Block-FI/No Start
T.Stop	60	消火したとみなす排気温度	°C	blocco STOP FIAMMA
T.max E.	260	最高排気温度	°C	この温度を超えるとストーブは自動消火します
Serv.CAT	2000	販売店の介入を必要とするペレット消費量	Kg	"Code CLR"にてコード31を入力
Serv.UTE	800	ユーザーにクリーニングを促すペレットの消費量	Kg	5秒「室温表示ボタン」を押すことによって解除
Pasca P1	-	「CAT」のペレット消費量のカウンタ	Kg	"Code CLR"にてコード31を入力
Pellet Kg UTE	-	「UTE」のペレット消費量のカウンタ	Kg	5秒「室温表示ボタン」を押すことによって解除
Start AC N.°	-	点火回数	N°	
Time Go P1	-	火力P1での稼働時間	h	Service CAT 表示時の解除方法 ストーブは消火作業に移りませんが、メッセージを表示します。これは、使用ペレット量がパラメータSERVICE CAT (es.2500KG) よりも高い場合に発生します。シーズンオフのメンテナンスを行い、+-ボタンでコード31を入力しMENUボタンを押してキロカウンターをリセットしてください。
Time Go P2	-	火力P2での稼働時間	h	
Time Go P3	-	火力P3での稼働時間	h	
Time Go P4	-	火力P4での稼働時間	h	
Time Go P5	-	火力P5での稼働時間	h	
Code CLR Time	-	コード31を入力してリセット	//	
1 Wash Timer	20	火力P1時のクリーニングまでの間隔	minuti	
1 Wash Time	10	火力P1時のクリーニング時間	secondi	
2 Wash Timer	20	火力P2時のクリーニングまでの間隔	minuti	
2 Wash Time	10	火力P2時のクリーニング時間	secondi	
3 Wash Timer	20	火力P3時のクリーニングまでの間隔	minuti	

3 Wash Time	15	火力P3時のクリーニング時間	secondi	
4 Wash Timer	15	火力P4時のクリーニングまでの間隔	minuti	
4 Wash Time	10	火力P4時のクリーニング時間	secondi	
5 Wash Timer	15	火力P5時のクリーニングまでの間隔	minuti	
5 Wash Time	15	火力P5時のクリーニング時間	secondi	
Menù Clima	OFF	confort ClimaモードのON/OFF	//	設定室温に達すると消火し現在室温が設定室温より2℃下がると自動着火を繰り返します
Co.Clima delta	2°	Confort Climaモード再着火時の温度差	°C	Co.Clima deltaがON時に有効
ADJ TC	10	排気温度センサーの更正	°C	点火失敗の問題を出さないために+ 30 まで上げることが出来ます。 もしこのパラメーターが0ならディスプレイに表示される温度が実際の排気温度です。 このパラメーターを変更することで実際の排気温度より より高く、またはより低く制御盤に読ませる目的があります。
ADJ TA	0	室温センサーの更正	°C	部屋により精密な温度計があるとすれば、その温度計にストーブの室温度表示が一致するように変更が可能です。
ADJ PASC.	0	圧力値の補正	Pa	変更しないでください
ADJ FLOW	0:00	給気流測値の補正	V	0.20以上の数値が表示
Load Pel	70	ペレットの初期投入量	secondi	
AC Final Wash	60	消火時のクリーニング時間	secondi	
RISERVA	ON	ペレットリザーブ機能の有効・無効化	//	ディスプレイ上に設定された値に基づいてペレットが供給された数値を計算
Time Fan OFF	15	消火時の排気ファン稼働時間	minuti	
Delta P2	1	火力切替温度差 (P1→P2)	°C	
Delta P3	1	火力切替温度差 (P2→P3)	°C	
Delta P4	1	火力切替温度差 (P3→P4)	°C	
Delta P5	1	火力切替温度差 (P4→P5)	°C	
MEM CODE IR	OFF	リモコンの有効化	//	リモコンの送信コードを同期するのに役立ちます。ON設定してリモコンのボタンを押してください。
SONDA IR	ON	リモコンに内蔵されている温度センサーのON/OFF	//	
BUZZER IR °C	Off	リモコン温度転送時ブザー音のON/OFF	//	ONであればリモコンが温度を検知するたびブザー音が鳴ります。
TIME IR CHECK	30'	設定時間内にリモコンからの温度情報を検知しなければストーブ本体の温度センサーに切替	Minuti	Problema derivato dal non corretto allineamento trasmettitore telecomando ricevitore pannello sinottico.
BLACKOUT	DELAY	Gestione Black OUT:-ready = immediato = c/analisi g/" estrattore fumi -Stop & C = dipendente dalla temperatura termocoppia.	//	
Corrente min.	40	燃料搬送オーガモーター電流下限値	numeric	ALR. LOW CURRENTが発生するようであれば数値を下げてください。
Corrente max.	200	燃料搬送オーガモーター電流上限値	numeric	ALR. HIGH CURRENTが発生するようであれば数値を上げてください。
Eventi cor.	30	アラームロックを上げるために必要な電流制限外のイベントの数を決定する	N°	30→OFFまで設定可能
Brake time	11	燃料搬送オーガモーターの電流ブレーキ数値	numeric	Il valore proposto di default è il medesimo impostato dal 2001 in tutte le schede elettroniche per stufe a pellet (con parametro nascosto), un aumento del valore del freno elettronico deve essere contro verificato in laboratorio.
Earth quake		地震センサの検出をON/OFF	//	
Quake Time		この時間以上の揺れを検知した場合にEarthquake alarmが発生	secondi	耐震のアラームが発生した場合、通常の消化段階を継続し、消火します